岩手医科大学大学院医学研究科
修了時コンピテンシー

「研究を通じて誠の人間に至る」という本学の理念を達成するために、本学医学研究科では、ディプロマポリシーに掲げる、学生が修了時に修得すべき能力（＝コンピテンス）について、具体的な達成目標として次のとおりコンピテンシーを定めている。

【修士課程】

１．医療・研究の実践力

科学的思考のもとに医療行為（含、看護、介護等）あるいは生命科学研究ができる。

２．専門知識と技能

高度の専門知識・技能を身につけて、地域医療の現場や生命科学研究の場で、応用することができる。

３．マネジメント力

医療行為の安全性や効率性の改善を企画・提言し、実行できる。

４．チームワーク力

高い専門知識や熟練した技能・技術で、多職種連携業務に貢献できる。

５．次世代の育成力

次世代の育成に貢献できる。

６．情報発信とコミュニケーション

自らの思考、判断の過程や結果を論理的に記述し、討議できる。

【博士課程】

１．医学的知識

基礎、臨床（応用）さらには学際的な分野にいたるまでの幅広い知識を身につけて、革新的な医療を立案することができる。

２．情報収集力

最新の生命科学ならびに医学研究の動向について、継続的に情報収集をし、解析を続けることができる。

３．課題解決力

医療や生命科学研究の分野で、新たな課題を現実の問題から見いだすことができる。
課題解決に向けて自ら研究を計画・立案し、遂行できる。

４．情報発信力

自らの思考、判断の過程や結果を論理的に説明し、的確に記述することができる。

５．コミュニケーション力

自らが見出した新知見を国際的に紹介し、討議できる。

６．医療・医学への貢献

医師として、その診断や治療能力を活かして地域医療の向上に参画できる。
研究者として、その科学的技能を活かして生命科学の進歩に貢献できる

７．医療・医学研究倫理

高い倫理性を持って、高度医療や医学研究を遂行できる。

８．人材育成力

次世代の人材育成に貢献できる。